

大会ごあいさつ

リアルチャンピオンシップ選抜 カラテオールジェネレーションカップ2025中部大会が、皆様の温かいご支援を賜り、津島市錬成館にて無事開催出来ますことを心より感謝申し上げます。

今大会出場の選手の皆様は、日頃の稽古の成果を存分に発揮し、自信を持って戦い、全力を尽くし、最高のパフォーマンスを発揮し、また中級・選抜の選手は2026年度1月開催リアルチャンピオンシップ全国大会への出場への獲得を最後まで諦めずに戦い、権利を掴んでください。応援の皆様も選手たちに熱いエールを送ってください。

最後になりましたが、今大会に多大なご協力いただきましたリアルチャンピオンシップ 先生方、ご参加していただきました各流派・会派の先生 の皆様、選手、保護者の皆様、 多くの関係者のご理解・ご協力を賜りました。心より感謝申し上げ大会の挨拶に代えさ せていただきます。 本日は誠にありがとうございました。

全真空手道連盟 全真会館 大会実行委員会

2026年3月8日(日) リアルチャンピオンシップ選抜全真カップ全東海空手道選手権大会2026 開催決定! 愛知県武道館にて

大会防具表は全真会館大会サイトより ご覧になれます。

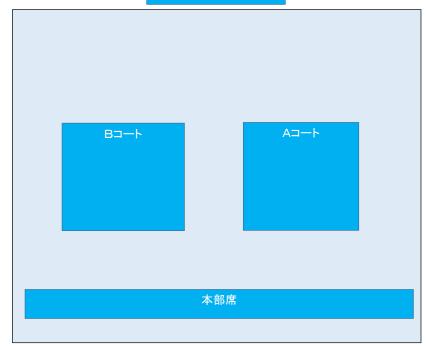


出場選手・セコンド・応援・指導者の皆様へ

- ●開会式・閉会式・表彰式は行いません。
- ●大会が安全に、そして円滑に進めるため、運営スタッフ、審判先生の指示に従ってください。
- ●マスク・フェイスシールド着用は個人の判断でお願いいたします。
- ●(選手のみなさんへ) 試合場に入場、退場の際は一礼をしましょう。
- ●(選手のみなさんへ) 試合にはお互いに尊重してのぞみ、試合終了後はお互いに、たたえあい、握手をして試合場を退場しましょう。
- ●試合場セコンドブースに入場制限あります。必ず座って、節度ある態度でお願いします。
- ●熱中症対策によりセコンド規制を3名+先生1名といたします。
- ※赤ちゃんから幼児まではカウントいたしませんがくれぐれも熱中症ならないように各自ご注意おねがいいたします。
- ●応援する際、過剰なまでの応援、また相手選手に対しての罵声などは絶対おやめください。大会参加をお断りする場合があります。
- ●応援の方はタトゥー・入れ墨は見えないようにご協力おねがいします。
- ●会場内での空手の試合に関係のない遊び・大声あげての奇声・雄たけび(個人・集団)など武道性に欠ける行動は禁止いたします。
- ●審判の声や笛が聞こえないくらいの音出しは禁止です。(審判員の声をさまたげるような行為もお控えください)
- ●審判員の判定についてのクレームなども一切受付いたしません。
- ●大会・団体・個人への批判めいた言動・行動などはおやめください。
- ※大会・団体・個人への批判めいた映像・動画・意見を動画サイト・SNSに投稿しないようお願いします。
- ●試合の模様・結果・映像・動画は、全真会館公式サイト・公式SNSに掲載する予定です。
- ●入賞確定後、その場で表彰行います。賞状は後日所属団体へ郵送します。
- ●入賞写真は各自撮影してください。
- ●選手呼び出しはございません。各自試合順を確認し、5試合前にコート選手控えに待機してください。
- ※アナウンス時いない場合失格になる場合があります。
- ※赤コーナーの選手は各自赤帯を帯につけてください。(受付時にない方はお渡しします)
- ※番号が先のほうが赤コーナーの選手となります。
- ●受付は3階修養場です。選手控え・ウォーミングアップ会場は1階剣道場場です。3階修養場ではアップ禁止です。
- ●ゴミ(マスク含む)は、各自でお持ち帰り下さい。
- ●女子は更衣室をご利用ください。

試合会場(2階柔道場)・選手控え(1階剣道場)・休憩ルーム(3階修養場)大会会場案内

2階 試合会場 柔道場(エアコン無し)



3階修養場(受付会場) (エアコンあります。こちらで休憩していただきます。) 試合終わりましたら、できるだけ熱中症に気を付けて3階で休憩してください。ただしアップ禁止です。

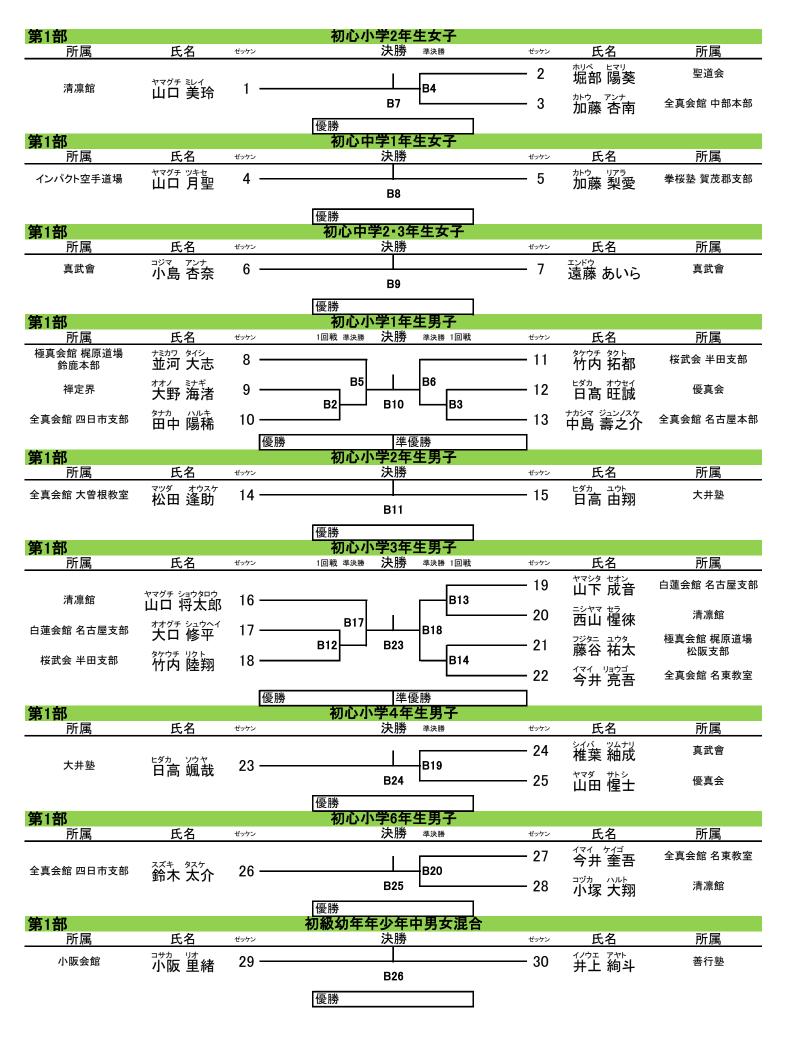
1階剣道場 選手控え・ アップ会場(エアコン無し) _{表彰台 撮影撮影スペース}

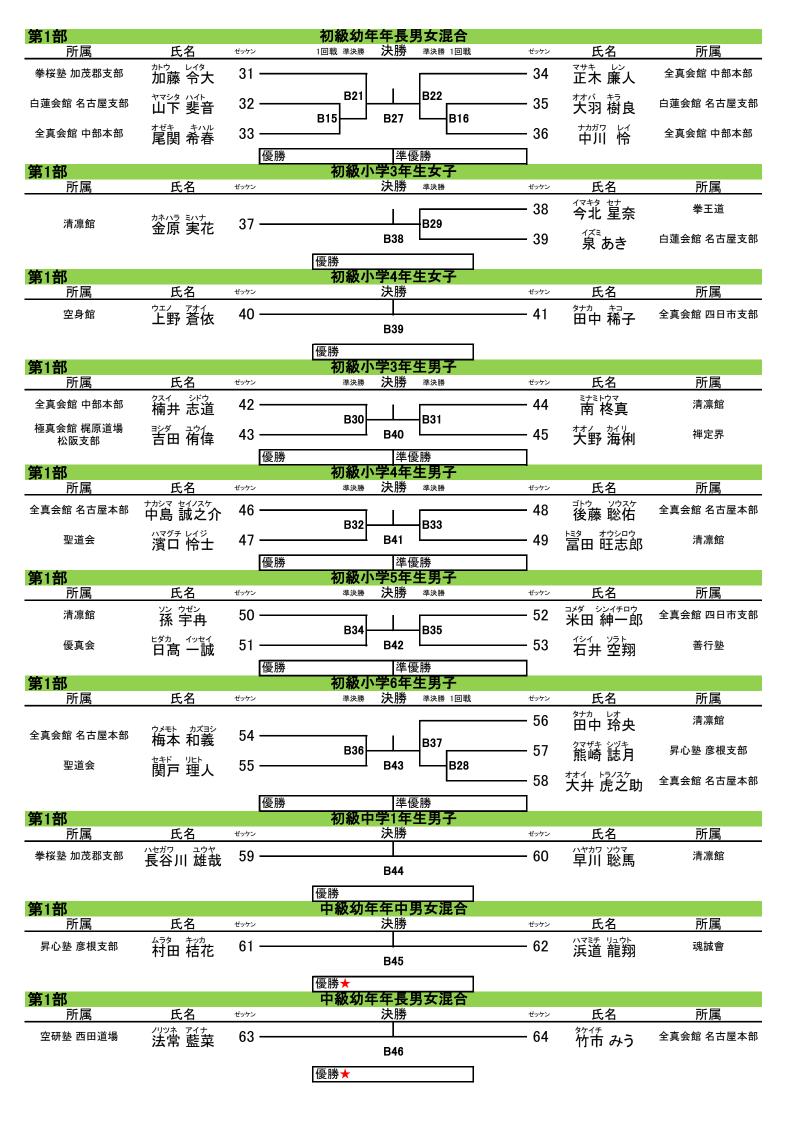
◆大会進行◆

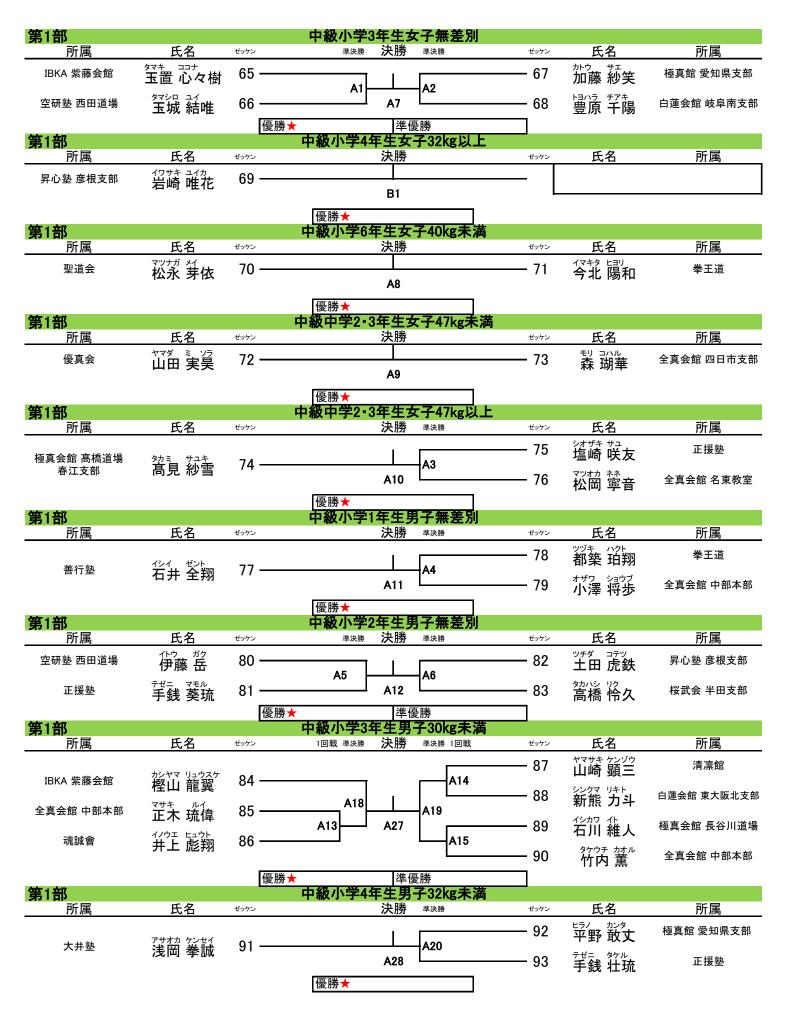
				第一	1部				
[A¬							【Bコート】		
中級	小3女子		準決勝	1~2	中級	小4女子	32kg以上	決勝	1
中級	中学2•3女子	47kg以上	準決勝	3	初心	小1男子		第1回戦	2~3
中級	小1男子		準決勝	4	初心	小2女子		準決勝	4
中級	小2男子		準決勝	5 ~ 6	初心	小1男子		準決勝	5 ~ 6
中級	小3女子		決勝	7	初心	小2女子		決勝	7
中級	小6女子	40kg未満	決勝	8	初心	中1女子		決勝	8
中級	中2・3女子	47kg未満	決勝	9	初心	中学2•3女子		決勝	9
中級	中学2•3女子	47kg以上	決勝	10	初心	小1男子		決勝	10
中級	小1男子		決勝	11	初心	小2男子		決勝	11
中級	小2男子		決勝	12	初心	小3男子		第1回戦	12~14
中級	小3男子	30kg未満	第1回戦	13~15	初級	幼年年長		第1回戦	15 ~ 16
中級	小4男子	32kg以上	第1回戦	16 ~ 17	初心	小3男子		準優勝	17~18
中級	小3男子	30kg未満	準決勝	18~19	初心	小4男子		準優勝	19
中級	小4男子	32kg未満	準決勝	20	初心	小6男子		準優勝	20
中級	小4男子	32kg以上	準決勝	21~22	初級	幼年年長		準優勝	21~22
中級	小5男子	37kg未満	準決勝	23~24	初心	小3男子		決勝	23
中級	小5男子	37kg以上	準決勝	25~26	初心	小4男子		決勝	24
中級	小3男子	30kg未満	決勝	27	初心	小6男子		決勝	25
中級	小4男子	32kg未満	決勝	28	初級	幼年年少年中		決勝	26
中級	小4男子	32kg以上	決勝	29	初級	幼年年長		決勝	27
中級	小5男子	37kg未満	決勝	30	初級	小6男子		第1回戦	28
中級	小5男子	37kg以上	決勝	31	初級	小3女子		準優勝	29
中級	小6男子	40kg未満	第1回戦	32~35	初級	小3男子		準優勝	30~31
中級	小6男子	40kg以上	第1回戦	36	初級	小4男子		準優勝	32~33
中級	小6男子	40kg未満	準決勝	37 ~ 38	初級	小5男子		準優勝	34~35
中級	小6男子	40kg以上	準決勝	39~40	初級	小6男子		準優勝	36 ~ 37
中級	中学2·3男子	57kg未満	準決勝	41	初級	小3女子		決勝	38
中級	小6男子	40kg未満	決勝	42	初級	小4女子		決勝	39
中級	小6男子	40kg以上	決勝	43	初級	小3男子		決勝	40
中級	中1男子	42kg未満	決勝	44	初級	小4男子		決勝	41
中級	中1男子	52kg以上	決勝	45	初級	小5男子		決勝	42
中級	中学2・3男子	57kg未満	決勝	46	初級	小6男子		決勝	43
	試	合時間(少	年)		初級	中1男子		決勝	44
3	予選	本戦1分30秒	延長戦1分		中級	幼年年中		決勝	45
ベス	ト4より	本戦1分30秒	延長戦1分	再延長戦1分	中級	幼年年長		決勝	46

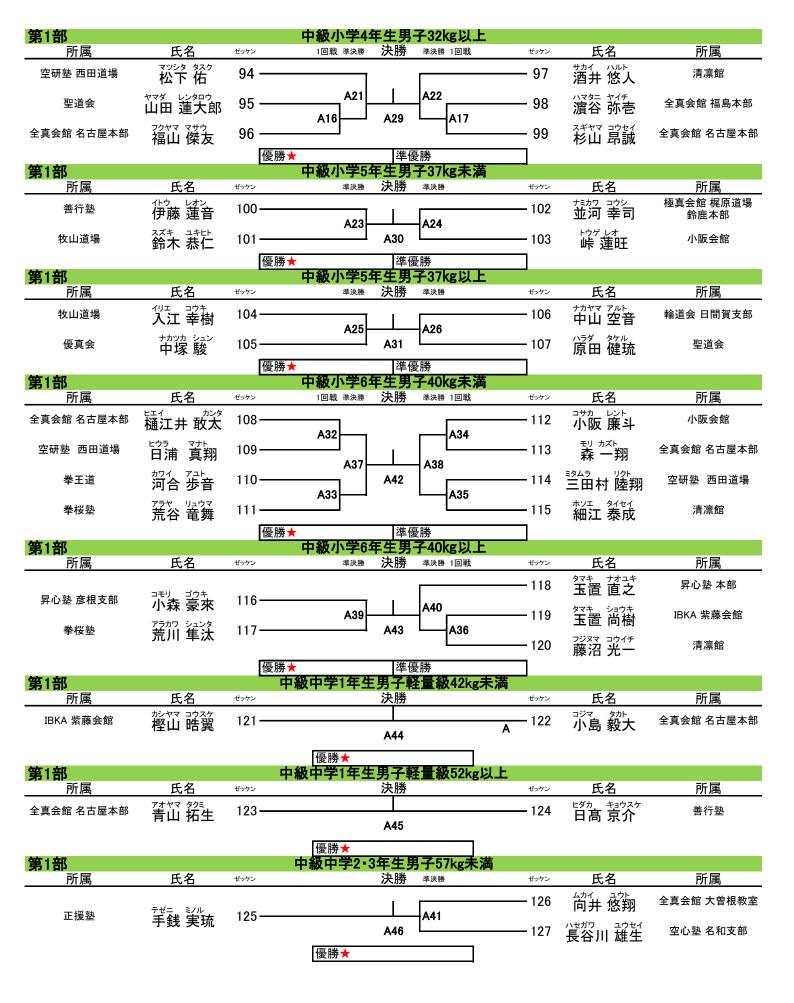
◆大会進行◆

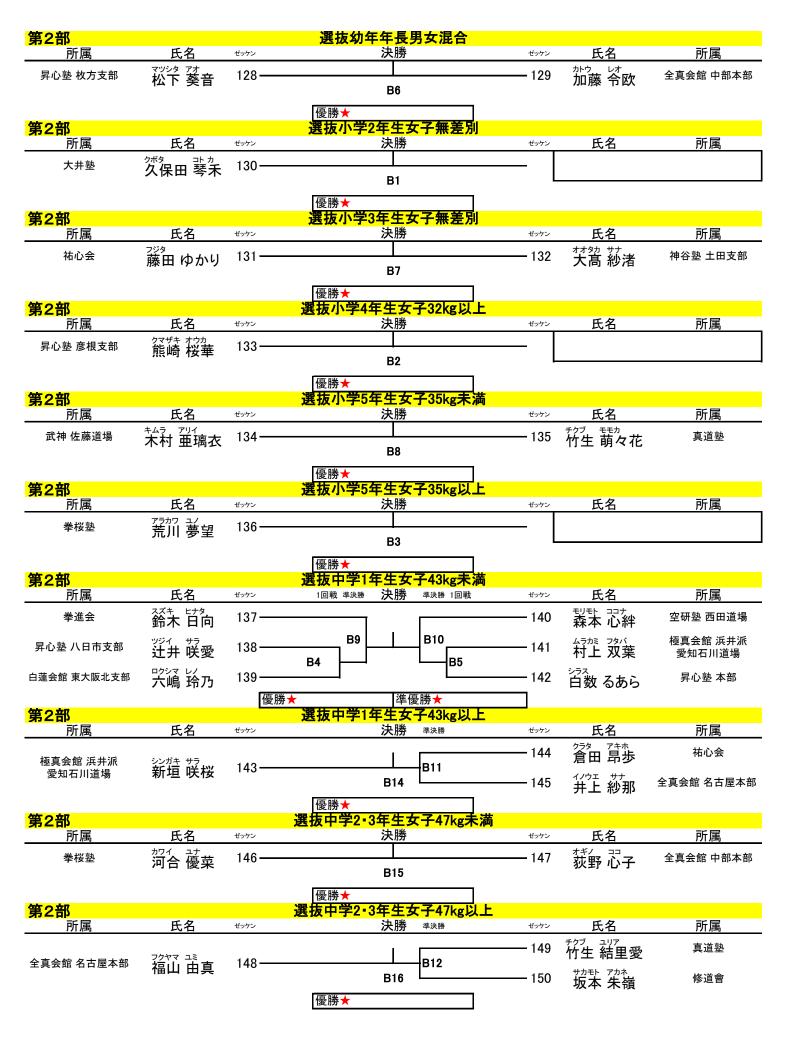
				第2	2部							
		【Aコート】			【B⊐−ト】							
選抜	中学2・3男子	47kg未満	決勝	1	選抜	小2女子		決勝	1			
選抜	小5男子	37kg未満	第1回戦	2	選抜	小4女子	32kg以上	決勝	2			
選抜	小4男子	32kg未満	第1回戦	3∼ 5	選抜	小5女子	35kg以上	決勝	3			
選抜	小5男子	37kg未満	第2回戦	6 ~ 9	選抜	中1女子	43kg未満	第1回戦	4~ 5			
選抜	小5男子	37kg以上	第1回戦	10~13	選抜	幼年年長		決勝	6			
選抜	小4男子	32kg未満	準決勝	14~15	選抜	小3女子		決勝	7			
選抜	小5男子	37kg未満	準決勝	16 ~ 17	選抜	小5女子	35kg未満	決勝	8			
選抜	小5男子	37kg以上	準決勝	18~19	選抜	中1女子	43kg未満	準決勝	9 ~ 10			
選抜	小4男子	32kg未満	決勝	20	選抜	中1女子	43kg以上 準決勝		11			
選抜	小5男子	37kg未満	決勝	21	選抜	中学2•3女子	47kg以上	準決勝	12			
選抜	小5男子	37kg以上	決勝	22	選抜	中1女子	43kg未満	決勝	13			
選抜	小6男子	40kg未満 第1回戦		23~26	選抜	中1女子	43kg以上	決勝	14			
選抜	中1男子	42kg未満	第1回戦	27	選抜	中2•3女子	47kg未満	決勝	15			
選抜	小6男子	40kg未満	準決勝	28~29	選抜	中2·3女子	47kg以上	決勝	16			
選抜	小6男子	40kg以上	準決勝	30	選抜	小2男子		第1回戦	17~20			
選抜	中1男子	42kg未満	準決勝	31~32	選抜	小3男子	30kg未満	第1回戦	21~23			
選抜	小6男子	40kg未満	決勝	33	選抜	小3男子	30kg以上	第1回戦	24			
選抜	小6男子	40kg以上	決勝	34	選抜	小4男子	32kg以上	第1回戦	25			
選抜	中1男子	42kg未満	決勝	35	選抜	小1男子		準決勝	26			
選抜	中1男子	52kg未満	決勝	36	選抜	小2男子		準決勝	27~28			
選抜	中1男子	52kg以上	決勝	37	選抜	小3男子	30kg未満	準決勝	29~30			
選抜	中学2•3男子	57kg未満	決勝	38	選抜	小3男子	30kg以上	準決勝	31~32			
選抜	中学2•3男子	57kg以上	決勝	39	選抜	小4男子	32kg以上	準決勝	33~34			
	試合	合時間(少	年)		選抜	小1男子		決勝	35			
		本戦1分30秒	延長戦1分		選抜	小2男子		決勝	36			
ベスト4より3	変更となります。	本戦1分30秒	延長戦1分	再延長戦1分	選抜	小3男子	30kg未満	決勝	37			
※最終延長戦	、マストシテム				選抜	小3男子	30kg以上	決勝	38			
					選抜	小4男子	32kg以上	決勝	39			

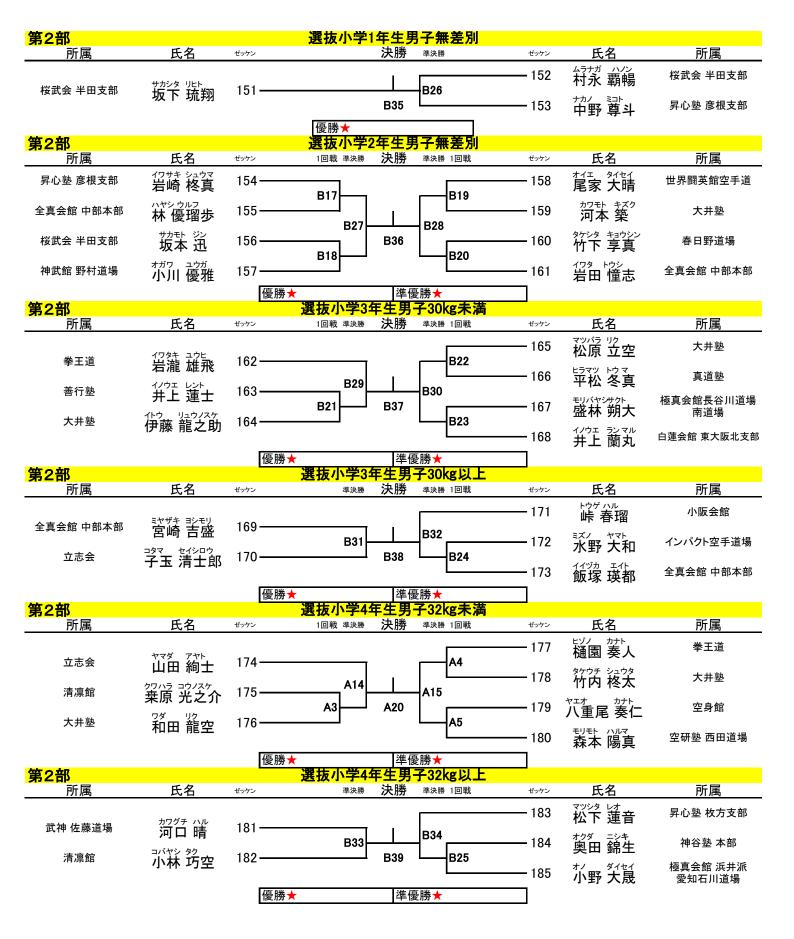


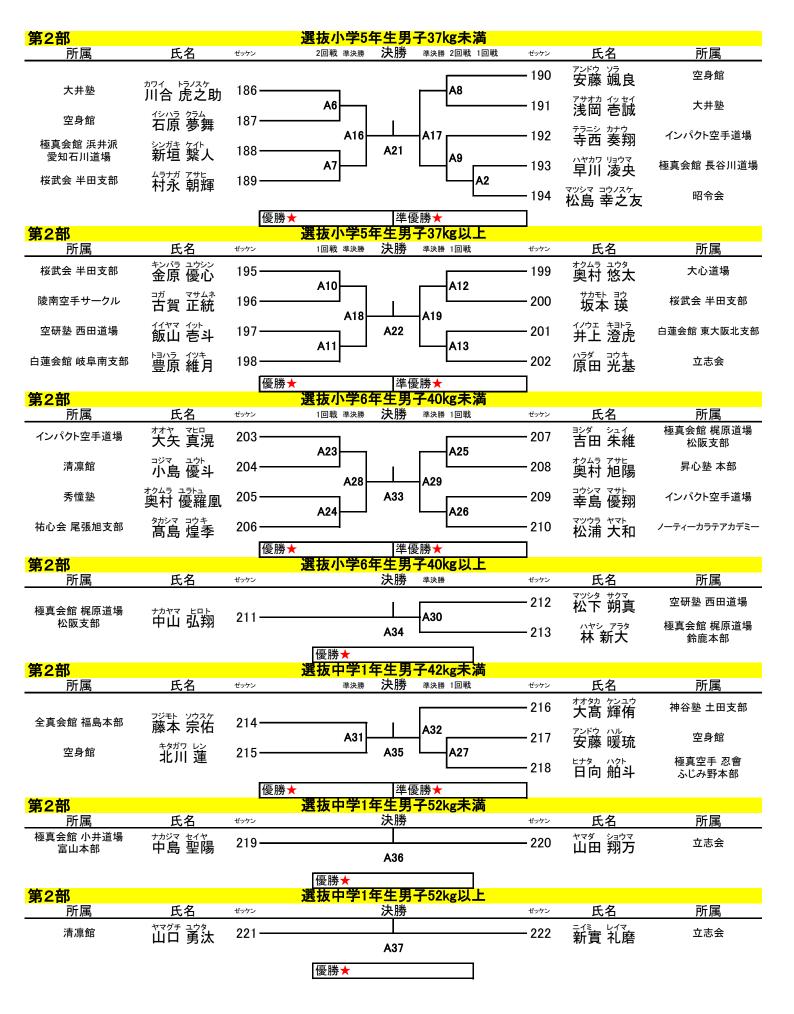












第2部			選抜中学2•3年生男子47kg未満			
所属	氏名	ゼッケン	決勝	ゼッケン	氏名	所属
 清凛館	かウ、ソウマ 加藤 颯真	223 —				
777774	加滕 颯具	220	A1	L		
			優勝★			
第2部			選抜中学2·3年生男子57kg未満			
所属	氏名	ゼッケン	決勝	ゼッケン	氏名	所属
清凛館	サトウ リョウ 佐藤 凌	224—		 225	マツウラ セイイチロウ 松浦 誠一郎	ノーティーカラテアカデミー
1177724	佐藤 俊		A38	220	松湘 詉一郎	
			優勝★			
第2部			選抜中学2·3年生男子57kg以上			
所属	氏名	ゼッケン	決勝	ゼッケン	氏名	所属
空心塾 名和支部	ナカネ オウタ 中根 櫻太	226 		 227	ボウ ハル 後藤 遥斗	全真会館 大曽根教室
	甲依 俊众		A39	,		

優勝★



◆全真会館空手大会ルール表 ◆2025年2月改訂版

	試合時間						ルール				
	本選		延長		再延長	上段膝蹴り	片手での掴 みや引掛け	両手掴 み引掛け	上段への 蹴りポイント	片手押し	両手押し
一般クラス	2分	→	2分	\rightarrow	2分			無し。 反則とな る。	無し。 技あり・ 一本の	攻な瞬のらはがの反るにる手し攻め続しとの一か撃るではな	無し。 反則とな る。
マスターズ35歳 から39歳まで	2分		1分		無し	一級のりそのは反る般男み。れク無則上子有 ※外スでなる					
マスターズ40歳 から59歳まで	1分半		1分								
マスターズ60歳 以上	1分半		30秒								
幼年~中学生	1分半		1分								
幼年~中学生 (ベスト4より)	1分半		1分		1分						

- ※(全クラス)最終延長戦の場合マストシステムでどちらか勝者となる。
- ※(ジュニアのみ)上段への蹴り技が、相手のノーガードの箇所に、的確にクリーンヒット場合、ダメージの有無を審判が判断して技ありが与えられる。また、中段、下段に関しては、的確にヒットし、ダメージの有無を審判が判断して技ありが与えられる。 (ダメージが強い場合は一本を取る場合ある。ガードしていてもダメージが強い場合、技ありまたは一本とする。)
- ※(ジュニアのみ)上段の蹴りで、フェイスシールドにかするくらいの蹴りは技ありではない。
- ※(ジュニアのみ)中段(上段)前蹴りにより背中から転倒した場合も技ありとする。(ガードしていても)
- ※(ジュニアのみ)初心クラスでボディの攻撃によるダメージを見極めて、早々に技ありを宣告する。
- ※(ジュニアのみ)試合途中嘔吐した場合は続行不可能として負けとする。

組手試合の勝者は、一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちにより決定する。反則箇所を除いた部分に、 突きや蹴りを、相手の防御されていないところを狙って、いかに的確に攻撃を決めるかを最優先にして優劣を競う全真 会館ルールを採用する。※ジュニアクラスはリアルチャンピオンシップルールに準ずる全真会館ルール。

(1) 一本勝ち

相手がダウンしたり、一時的にでも戦意を喪失した場合。

- (2)技有り
 - 一瞬のダウンの場合。また的確にか相応の打撃が入って相手の動きがダメージにより一瞬とまった場合。
- (3)TKO(テクニカル・ノックアウト)選手は、以下の場合にTKO(テクニカル・ノックアウト)となる。
- (a)選手の一方が著しく優勢な場合は、主審の判断により、試合終了を待たずに勝者を 決定することができる。(レフェリーストップ)
- (b)選手が負傷や大きなダメージにより大会医師が試合続行不可能と判断した場合。(ドクターストップ)
- (4)判定勝ち

試合時間内に一本勝ちやTKO、失格で勝敗が決まらなかった場合は審判団の判定により勝敗を決する。 どちらかの選手が、審判団数の過半数以上の賛同を得た場合に勝利となる。それ以外は引き分けとする。

- ●選手または所属する団体の責任者はならびにその関係者、保護者は審判員の宣告に対して不服・異議を申し立てる事はできない。
- ●本大会規定に定められていない問題が生じた場合、大会役員、審判長、審判員、及び試合審議役の合議によってこれを処理するものとする。

●反則に関する注意事項

反則には注意1が与えられ、注意2で減点となる。

さらに反則をした場合、注意1、さらに反則した場合は注意2、減点。あわせて減点2となり失格となる。(反則はすべての反則行為合算とする)

※反則の種類や度合い、悪質であると判断された場合には、注意を通り越して減点、もしくは失格となる場合もある。

●反則

- ◎危険行為(基本的な反則の取り方をするが、審判員が悪質な反則とみなした場合、一発で減点を取る可能性もある。)
- (1)蹴り以外(一般男子上級クラス以外の上段への膝蹴りは反則)の顔面及び喉への殴打。
 - (手、肘、腕、による首から上への攻撃。首への攻撃は反則となる。有効技以外による殴打。)故意であるなしに関わらず、厳しく注意をとる。

②頭突きによる攻撃。

③男子選手の金的への攻撃。及び、女子選手の下腹部への攻撃。

但し、男子の出場選手には金的ファールカップ、女子の出場選手にはアンダーガード・女子用ファールカップの着用を義務付ける。

女子選手の下腹部とは、帯から下(ヘソから下)から足の付け根の辺りまでの鼠蹊部(ソケイブ)の事をいう。

カップやアンダーガード着用の上で金的や下腹部への攻撃を受けた場合、反則した選手に注意が与えられ、ダメージのある選手には、休憩時間を与える措置をとる。 カップやアンダーガードの着用義務を怠り、金的や下腹部への攻撃を受けた場合は、反則した選手に注意が与えられるが、ダメージが大きくて試合を続行出来ない 時は、自己の不注意による試合続行不可能として相手選手の勝ち扱いとなる場合もある。

- ④一般男子上級クラス以外での上段への膝蹴り。
- ⑤倒れた相手へ直接打撃を加えたとき。
- ⑥関節部分に関節技、あるいは首への締め技をかけること。
- (7)背後からの攻撃

相手選手が完全に無防備に後を向いてしまった場合に攻撃してはいけないが、自ら後を向いてしまった選手には戦意放棄と見なし「場外」と同じ扱いの注意が 与えられる。

⑧試合終了、あるいは主審の止めのコール後や相手が場外に出たのに攻撃すること。

但し、プロテクターが外れたり、あるいは場外になるときに、気を抜いて相手の攻撃によりダメージを受けた場合は、審判の判断により、技有り、又は一本になる 場合もあるので絶対に気を抜かないこと。試合中に気を抜いた選手には、戦意放棄と見なした警告が与えられる。

- ⑨全クラスでの大腿部(太もも)または、ふくらはぎに中足、足刀、足裏による正面・外側面への攻撃、または内側への攻撃
- ⑩全クラスでの膝関節(全方位)に中足、足刀、足裏、かかとによる正面・外側面への攻撃、または内側への攻撃
- ◎掴み等に関わる反則について※ジュニアクラスは掴み・ひっかけはすべて反則となる。
- ①両手による掴み。

一般・マスターズ掴みありルールにおいて、片手による掴みは、攻撃のための瞬間的なものを認めるが、それ以外は反則とする。両手による掴みは首相撲も含む。 掴みについては、片手で技を出す為の手段としてのみ行うものを認める。一秒を超える掴みは、反則とする。一瞬の掴みにおいて掴む部位は、帯より上の上半身 部分において認める。但し、道衣の背中部分に対する掴みは反則とする。

引っ掛けに関しては、全て開手のみで行う事とする。一瞬の引っ掛けに関しては、手刀、背刀、背手、掌手の部分(手首の折れ曲る部分から先の部分)で一瞬のみ認 める。手の平部分での頭部に対しての打ち込み、押さえ込み、引っ張り込みについては反則とする。但し、一瞬の技を出す為の引っ掛けは有効である。手首(折れ曲 がる部分)から肘の間で瞬時でも、引っ掛けると抱え込みとなり反則となる。

②両手で相手を掴んで投げること。

但し、片手で袖口を掴んで足払いをかけて倒して決めた上、残心を取った場合や崩して突き・蹴りを入れた場合は判定材料で有効となる。

(瞬間的に技を掛けないと掴みの反則となる)

- ③掌底で相手を押す行為。相手の腕を押さえる行為や、拳で相手を押さえる行為もこれに含む ※ただし一瞬の片手押しからの攻撃は認めるものとする。
- ④胸を付ける行為は反則とする。
- ⑤頭を付けての打合いは反則とする。悪質な場合は即、減点とする。
- ◎その他の違反行為に関わる反則
- ①故意に場外に逃げること。(場外注意)
- ②技の掛け逃げは、反則として注意をとる。

自分が技を掛けた後、倒れ込んでしまう様な技(回転胴回し蹴り等)は相手選手が反撃できない為、倒れ込んだ時に受けを行い、決めを入れる事により技有りには ならないが判定材料で有効と成る。但し、相手の攻撃が効いた時など、苦し紛れや休む為に出した場合「掛け逃げ」と判断する。

技の掛け逃げに関しては、注意2で減点1とするが、故意であると主審が判断した場合や悪質な場合は、ただちに減点になる場合もある。

③過度な反則のアピールは、度が過ぎると注意、減点の対象となる。

選手は武道である空手の大会に出場しており、勝つためだけに相手選手の微少な反則(軽く手が顔に触れただけや、軽い金的攻撃で大げさに痛がる等)を過剰に 反則を審判にアピールする行為は非常に見苦しく、空手道精神に反する。もちろん反則行為を容認するものないが、節度のある対応を希望する。 ④審判員の指示に従わなかったり、選手として相応しくない態度、及び言動をとること。

- ⑤相手選手を中傷するような掛け声や、野次などをとばした場合、選手に注意や減点が与えられることがある。 ⑥以上の他、審判員が特に反則と見なしたとき。

- 試合中、審判員の指示に従わない時。 出場時刻に遅れたり、出場しない時。

- 国場内別に近40に9、国場のない。可以 場合ったままの状態で30秒以上経過した時。 この場合は戦意なしとして、双方失格となる。 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度とみなされた時。 減点を2回重ねた時。(ただし、減点1を取られた場合の後の、悪質で危険な反則行為は即減点2となり失格となる場合もある。) 反則攻撃により、相手選手が負傷して試合続行不可能になった場合。

- ●ドクターストップについて 選手の一方が著しく優勢の場合や主審が必要であると判断した場合には、試合終了を待たずして試合をストップして裁く事がある。 選手が負傷のため、試合を続行することができない場合には、次の項目によって勝敗を決定する。
- ①負傷の原因が相手の反則による場合は、故意・偶発性にかかわらず反則者の負けとする。
- (負傷者が出た場合、試合を継続させるかどうかは大会医師の判断で、試合の勝敗に関する事は、審判長・審判員・監査役が協議の上、決定する。) ②負傷の原因が負傷者自身の不注意による場合は、負傷をした方の負けとする。 (負傷者が出た場合、試合を継続させるかどうかは大会医師の判断で、試合の勝敗に関する事は、審判長・審判員・監査役が協議の上、決定する。)
- ※膠着状態、或いは場外際等できわどい状況で、主審が"止め"または"場外"などのコールを宣告して、ブレイクに入る状態を待たずにガードを下げ戦闘状態を解いてしまった場合、その瞬間に攻撃を受けて負傷しても、②が適用されるので、競技者は注意すること。
- ●Tシャツ・装飾品・テーピングについて
 ①選手は身体に下着(シャツやTシャツの着用は女子のみ認めるものとする。男子は不可とする)、空手着、各クラスで認められた装着義務のあるプロテクター
 (中学クラスのインナーチェストも含む)、サポーターやグロープ類以外の物を付けてはならない。男子は体の傷等を隠すための、Tシャツ等の着用は主催者の
 了解した選手のみ認める。
 ②大会ドクターが認めたテーピング等は、この限りではない。アクセサリー・指輪等は必ず外さなければ試合を行う事はできないものとする。

- ●全クラス体重別クラスでの測定規定について 軽量(未満)クラスのみ体重測定があり。計量はTシャツと空手衣ズボンを着用して行い、そこからマイナス0.9^{*}。したものを計量記録とする。 【クラスの規定体重を〕計量オーバーした場合、1キロ未満なら減点1からの試合開始。延長、再延長も減点1から 1キロ以上のオーパーは失格となり試合をすることができない。 【例】30キロ未満の部、の場合(道着とTシャツ着て)30.8キロまでOK。



FIGHT!全真会館選手

全真空手道連盟 全真会館は大阪・兵庫・三重・愛知・東京に道場があります。

外岡道場管轄

- 福島本部
- 阿倍野本部
- 西屋内プール教室
- 桃が池教室
- 須磨教室
- 中央屋内プール教室

髙原道場管轄

- 中部本部
- 名古屋本部
- 大阪住吉支部
- 四日市支部高角教室
- 四日市支部野田教室
- 四日市支部富田教室
- 大曽根教室
- 名東教室
- 東京神田教室
- 東京杉並教室

全真空手道連盟 全真会館公式ホームページ



全真会館2026年度主催大会イベント

2026年2月8日(日)

カラテオールジェネレーションカップ2026大阪&アマチュアキックボクシング(一般マスターズ・ジュニア) 大阪市中央体育館

2026年3月8日(日)

リアルチャンピオンシップ選抜全真カップ全東海空手道選手権大会2026(一般マスターズ・ジュニア) 愛知県武道館大道場

2026年夏季

リアルチャンピオンシップ選抜全真カップ全関西空手道選手権大会2026(一般マスターズ・ジュニア) 大阪市

2026年秋季

リアルチャンピオンシップ選抜カラテオールジェネレーションカップ2026中部大会(一般マスターズ・ジュニア) 名古屋市